

NPO 会員の概要

<会員の位置づけ>

- 会の趣旨に賛同いただき、相互に観察のスキルをみがき合い、自然を見る目を養います。

<会員の義務>

- 年会費の納入により、資金面で会の運営を支えていただく。
- 総会に出席いただく。(書面による委任も可)

<会員の特典>

- 自然観察大学メーリングリスト (ML) に参加。
- 自然観察大学主催の観察会・室内講習会などの参加費の割引。
- 全国農村教育協会の書籍を 2 割引で購入可能。

<お願いしたいこと>

- 観察会や講習会の募集に際し、知り合いの方などに広く紹介していただく。
- 会の運営や活動に参加していただく。(義務ではありません)

観察会や講習会	・ NPO スタッフとして協力 ・ 定例観察会で、下見・本番に参加し、ボランティアでご協力いただく ・ 観察会や講習会で企画・運営に協力いただく
小委員会に参加	自然観察大学では活動に当たって小委員会(ワーキンググループ)を設置します。その委員会のメンバーとして活動していただきます。
書籍やガイドブック等の作成	企画・執筆・編集・写真提供などでご協力いただきます。 これまでの実績として「季節の生きもの観察手帖」(企画・編集)、「草花さんぽ図鑑」「生きものさんぽ図鑑」(いずれも監修)があります。

- そのほか、発生した案件にご協力いただきます。

<役員会、事務局について>

- 具体的な活動や詳細については役員会によって決定しています。役員会は例年 11 月末ころに行います。重要なことは翌年 2 月の総会にはかります。
- 役員メンバーは次のとおりです。(任期は 2 年。偶数年に改選)
学長：浅間茂、副学長：飯島和子、理事：唐沢孝一・中安均・檜聡・大野透、監事：金林和裕
- 事務局は大野透の自宅に置き、実務的なことをつとめます。
- 定款の閲覧を希望する方は事務局まで連絡ください。